

## ～ユーコープ協力会 会長あいさつ～

ユーコープ協力会の皆様に於かれましては、平素より当会活動に一方ならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、食品流通を取り巻く事業環境は、国内外において不確実性が一層高まっております。国際情勢に目を向ければ、本年 1 月に米国で発足した新政権のもと「アメリカ・ファースト」の方針が改めて鮮明になり、一方的な保護主義的通商政策が現実のものとなっています。こうした動きは、世界的なサプライチェーンに緊張をもたらし、日本経済の先行きを極めて不透明なものにしています。今年は昨年を超える記録的な暑さが全国で猛威を振るうなど異常気象も続いています。様々な課題が山積する中「食」の持続可能性を追求していくためには、我々流通の役割、機能が益々重要になっていくと感じます。

また、目を背けてはならないのは、わが国で加速度的に進む人口減少・少子高齢化です。日本の総人口は 2050 年代に 1 億人を下回るケースも予測されており、高齢化率は現在の 29.4%から 2040 年には 34.8%に達する見込みです。そして、その中身にも留意せねばなりません。国勢調査における世帯構造の変化を見ると、かつて「標準世帯」と言われてきた「夫婦と子から成る世帯」は 1990 年以降、減少を続けています。一方で、夫婦のみ世帯、単独世帯は増加を続け、2030 年には単独世帯数が、夫婦と子世帯の 2 倍近くになると予想されています(国立社会保障・人口問題研究所による)。結果、「人口が減っても世帯数は増える“逆相関”」の構造になっているということです。人生に対する価値観や働き方が多様になる中、生活者の食ニーズを的確に捉えていくために、我々自身が自己変革を遂げていくことが極めて重要であると認識しています。

こうした環境下、ユーコープ様は、多様な人生の過ごし方の変化に寄り添い、「誰もが参加できること」を大切に、『「人－社会－自然」の調和ある平和な社会の実現に貢献する』という基本理念を掲げ、未来に向けて需要を創造する様々な取組みを力強く進めておられます。

調和ある平和な社会を実現する 1 つ目の軸、「人」では組合員のくらしに寄り添い、おいしくて安心な商品やサービスの提供、つながりの機会を増やす活動をされています。宅配事業ではグルメ系新カタログ「ぐるめ」を 2025 年 6 月より発刊され、銘店監修や地方ぐるめ、原料・製法にこだわった品々の扱いも開始されました。店舗事業ではミールキットをはじめとする冷凍商品、総菜商品を拡充するとともに、2025 年度は既存 5 店舗の改装を進めるなど、組合員がより利用しやすいサービスや環境づくりに注力されています。

2 つ目の軸、「社会」では、「地域の拠点」としての役割を広げ、深める活動をされています。地域の幼稚園、保育園 129 園への新刊絵本の寄贈や、いつものお



ユーコープ協力会 会長 きょうや ゆたか 京谷 裕

店で体験できるキッズ店長・職場体験の受け入れなど、地域の子育て応援を熱心に実践されています。その他にも、多くの組合員交流会や食育イベント、センターまつりなど多様なコミュニティ拠点での活動を通じて、誰もが幸せに暮らせる社会づくりに貢献されています。

3 つ目の軸、「自然」では、「サステナブルな地球環境」の実現。その先を見据えた「平和な社会」の実現に向けた取組みも推進されています。組合員参加による産直米の田植え体験を長年にわたり継続されているほか、健康をテーマに食生活の見直しをサポートする「食 DE 健康」のイベントには 4 万 5,000 人が参加され、前年の参加人数を大幅に上回りました。

神奈川県・静岡県・山梨県の各県におけるスタディドライブでの未使用文房具の寄付や、「米 1 合プロジェクト」では神奈川エリアで合計 332.4kg の食糧寄贈が集まるなど、食品ロス削減、資源の再利用などサステナブルな社会に向けた活動を地域に根差して広がっています。さらに、男性職員の育児休職取得や障がい者雇用、ベトナムからの技能実習生の受け入れを促進するなど、多様性を認め合い、誰もが安心して活躍できる職場環境の実現にも努めておられます。

このように、ユーコープ様は現代の多様なライフスタイルの変化に寄り添い、「誰もが参加できること」を大切にしながら、基本理念に基づいたサステナブルな取組みを力強く推進されています。その姿勢は、我々が進むべき大切な方向性を示しており、その重要性は今後ますます高まっていくものと考えます。

我々ユーコープ協力会は、ユーコープ様が各地域において、より一層の信頼を得られるよう、こうした取組みに積極的に参加し、全面的に支援して参る所存です。引き続き皆様の多大なるご理解とご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

7月29日（火）新横浜プリンスホテルで「ユーコープ協力会第12回総会」および「ユーコープからの報告」を開催し、297社の会員企業の皆さまにご参加いただきました。

## ユーコープ協力会 第12回総会

4議案全てが賛成多数で承認されました。

（議案内容）

- 第一号議案 2024年度活動報告
- 第二号議案 2024年度ユーコープ協力会収支報告
- 第三号議案 2025年度活動計画
- 第四号議案 2025年度ユーコープ協力会収支計画



## ユーコープからの報告

朝原代表理事専務がユーコープの取り組み等について報告後、3名の職員による事例報告を行いました。

～報告事例～

1. 宅配誌面シズル・キャッチ見直しによる数量改善の取り組み
2. 農業組合法人ながさき南部生産組合50周年の取り組み
3. フードドライブの取り組み



～全体懇親会～



### ＜参加者アンケートより＞

- ・議事進行がとてもスムーズであったと思います。
- ・失敗事例や成功事例を織り交ぜて報告があり、失敗ではなく、次につなげるためのステップアップとして実施しているので、そういった報告を聞けて、非常に共感が持てました。
- ・具体的な事例報告などがあり、日頃のお取り組み内容が良く理解できた。

### ～会員企業の皆さまへのお知らせ～

ユーコープ協力会から会員企業の皆さまへのお知らせは、「連絡担当窓口」としてご登録いただいている方へのe-mail送信を基本としております。ご担当者様の変更があった場合は、ユーコープホームページの「協力会会員登録」フォームより、あらためてご登録をお願いいたします。

[登録はコチラから→](#)

[登録画面はこちらをクリック](#)



ユーコープ協力会



供給高は予算比 101.3%と達成できました。経常剰余は実績 17.3 億円、予算差+12.1 億円と予算を上回り確保しました。物価高が長期化する中、宅配・店舗ともに「利用が増える循環づくり」に引き続き取り組むとともに、「生産性向上」「人財育成」も継続課題です。組合員の暮らしにお役立ちできるよう、組織一丸となって取り組みを進めます。

| 単位 億円       | 供給高   |        |        | 経常剰余 |       |       |
|-------------|-------|--------|--------|------|-------|-------|
|             | 実績    | 24年度比  | 予算比    | 実績   | 24年度差 | 予算差   |
| ユーコープ計      | 925.5 | 98.9%  | 101.3% | 17.3 | +6.3  | +12.1 |
| おうちC O-O P  | 644.9 | 97.6%  | 100.8% |      |       |       |
| マイシィ (夕食宅配) | 12.5  | 100.9% | 98.3%  |      |       |       |
| 店舗          | 268.2 | 102.0% | 102.8% |      |       |       |

あらためてご紹介します！ ～ユーコープのブランディング～

## ユーコープの価値を伝える言葉・デザイン

2024 年 9 月に、ユーコープのブランドメッセージとキービジュアルが完成して 1 年。おうちC O-O Pのトラックや Web・広告紙面など、さまざまな場面で目にするようになりました。これからも、この言葉とデザインで、みんながえがおになる取り組みを伝えていきます。

### ～ブランドメッセージ～

ユーコープならではの良さや  
大切にしていることを伝えます

### えがお つながる ユーコープ

おいしい たのしい うれしいね  
こんなほしいな できたらいいな

わたしの声で みんなの声で  
えがおが だんだん ひろがっていく

いつものくらしやお買い物  
今と未来に ちょっといいことへ

えがお つながる ユーコープ

### ～キービジュアル～

「一人ひとりのくらしの笑顔が地域でつながり、  
サステナブルな地球や安心して暮らせる社会へと広がっていく」  
そんなユーコープを表しています



### ～大切にしている4つのこと～

キービジュアルは「大切にしている4つのこと」と「ユーコープのU」を表すモチーフで構成されています。



わたしのくらし



サステナブルな  
地球環境



地域の拠点



平和な社会



ユーコープの「U」は笑顔に見  
えるようにデザインしました



お顔が見えると、もっと笑顔になるね  
**産地・生産者との交流**

ユーコープでは職員・組合員が産地で生産者といっしょに田植え・稲刈り体験や、生産者がユーコープのお店で自分の商品を組合員におすすめするなど、長年にわたって交流を通じて産直産地との信頼関係を築いています。

**ながさき南部生産組合に  
ユーコープ組合員が民泊**

2025年3月24日～26日

まるごと産直の産地、ながさき南部生産組合の発足50周年企画として、組合員3組4名が現地を訪問。トマトの収穫や袋詰めなどを体験しながら、生産者のお宅に宿泊し、交流を深めました。



**「CO・OP特別栽培米  
秋田大潟村あきたこまち」の産地交流  
田植え体験**

2025年5月17日～18日

秋田県大潟村あきたこま치의産地で組合員親子5組10名が田植え体験に参加しました。コロナ禍を挟み、6年ぶりに再開することができました。



**産地指定商品「とかち鹿追牛」  
生産者と組合員が交流**

2025年6月21日

ミオクチーナ富士中央店（富士市）に、北海道十勝鹿追町よりコープの産地指定「とかち鹿追牛」の生産者を招き、生産者による販売や学習交流会を開催しました。



新鮮！きれい！もっと笑顔になるね

**店舗の改装**

ユーコープでは「鮮度が実感でき、快適で楽しいお店」をめざして、店舗の改装を進めています。

■ **大規模改装～設備や買い場のレイアウトなどを大きく見直しました～**

富塚店（浜松市／2025年2月）

西鎌倉店（鎌倉市／2025年3月）

桜台店（横浜市／2025年10月）

ハーモス深谷（横浜市／2025年11月予定）

■ **活性化改装～できるだけ既存の設備を活かして改装しました～**

玉縄店（鎌倉市／2025年9月）

■ **設備更新～冷凍冷蔵設備などの更新と一緒に、可能な範囲で買い場も見直しました～**

岩戸店（横須賀市／2025年7月）

**桜台店（横浜市青葉区）**

建て替えのため、約1年間の休業を経て、10月30日にオープンします。  
お近くにお越しの際は、ぜひご来店ください！



2025年は

**国際協同組合年**

7月5日（土）国際協同組合年※を記念して「協同組合フェスティバル」が東京国際フォーラムで開催されました。ユーコープは初の試みとなる「きくらげ釣り」でブース出展しました。きくらげは、ユーコープ大和農場で生産した「みんなのきくらげ」です。「みんなのきくらげ」や“えがお つながる”ユーコープの取り組みを知っていただく良い機会となりました。



※国際協同組合年（ICY）は、国際連合（国連）が定める記念年で、協同組合の社会的・経済的な役割を広く認知し、その振興を図ることを目的としています。2025年は、2012年に続いて2回目の「国際協同組合年」として位置づけられています。

組合員への日頃の感謝を込めて

**ユーコープ秋の感謝祭**

やまなし会場：10月25日

かながわ会場：10月26日

しずおか会場：11月1日

組合員の皆さんへの日頃の感謝と、コープのことをもっと知って、コープのファンになって欲しいな、そんな思いを込めてユーコープ秋の感謝祭が開催されます。

新商品・人気商品の試食をはじめ、企画が盛りだくさん！

ユーコープ全体で笑顔で組合員をお迎えします！



始まりました♪

## もぐもぐこーぷ

試食を通して、活気あるお店！親しみやすい従業員！また来たい！と思っていただくことをめざして、従業員による試食販売「もぐもぐこーぷ」が始まりました。

「この商品は〇〇なんですよ」という従業員の声掛けに「あら、おいしいね♪」「初めて食べたわ」などの会話と笑顔が広がっています。

※大型店舗、中型店舗の一部で実施

実施日・時間は店舗により異なります



湘南台店

今年も走った！

## ぬりえトラック

おうちC O - O P伊豆センター・しずおか東部1エリア限定企画「今年も！ぬりえトラックが走るよ！」には組合員から543枚のぬりえが集まり、48台のトラックに掲示。夏季休業日を除き、8月4日～29日にぬりえトラックが走りました。

大好きな商品を、いつも安全に、きちんと届けてくれる配送担当者さんと、組合員の皆さんが、素敵なぬりえでつながることができました。



広がっています！

## 地域見守り活動

### 8月8日 静岡県御殿場市と高齢者見守りネットワーク事業に関する連携協定を締結

ユーコープでは、ご自宅へ定期的にご商品をお届けする、宅配事業（おうちC O - O P）や夕食宅配事業（マイシィ）の特性を生かし、各地の自治体など公的機関と協力しながら、「地域見守り活動※」を進めています。2024年度は、配送担当者からの通報が31件の異変の発見や人命救助につながりました。

前年度までの地域見守りに関する協定締結状況をふまえ、2025年度は特に静岡県内で取り組みを進めており、上記以外に、静岡市・焼津市・森町・伊豆の国市でも協定を締結しました。

※配送担当者がお届けの際に「前回お届けした商品がそのまま残っている」「ポストに新聞や郵便物がたまっている」などの異変に気がついた場合に、あらかじめ登録された緊急連絡先や、地域包括支援センターなどに連絡します。

見守りネットワーク事業に関する連携



御殿場市との連携協定締結

（右）勝又御殿場市長

（左）山下ユーコープしずおか県本部長



全国スーパーで初めて！

## CO<sub>2</sub>実質ゼロのレジ袋を導入

2025年3月より、店舗のレジ袋をより環境に配慮したレジ袋に順次切り替えました。新しいレジ袋は特許素材の「グリーンナノ」を添加することで焼却時のCO<sub>2</sub>を削減します。それでも削減しきれない分は、カーボンオフセットすることで、焼却時のCO<sub>2</sub>を実質ゼロにしています。これまでのレジ袋と比べて、年間で約30トンのCO<sub>2</sub>を削減できる見込みです。



食の支援と食品ロス削減

## フードドライブ

ユーコープでは毎年、夏と冬に全店舗で「フードドライブ」を実施しています。2024年度は組合員や地域の皆さんからお寄せいただいた食品と店舗の陳列限界を過ぎた商品などを合わせて約15.9トンの食品を寄贈しました。

＊夏のフードドライブ

2025年8月1日～31日

＊冬のフードドライブ

2026年1月4日～31日

（予定）







被災地の皆さまへの想いを届ける

## 被災地の復興支援

ユーコープでは、被災された方々を想う組合員一人ひとりの気持ちを大切にしながら、被災地との架け橋となる取り組みを続けています。

### ◇能登半島地震・豪雨災害支援活動

- ・能登を笑顔に！応援募金（5月～11月）
- ・その他、日本生協連と共同で支援・交流を継続中

### ◇岩手県大船渡市山林火災 緊急支援募金（3月～4月）

募金額 2,496万743円

### ◇ふくしま復興応援の取り組み

- ・ふくしま復興応援協力金
- ・「福島県の今を知る」「被災された方へ想いを伝える」「子どもたちを応援する」活動を継続中

世界の子どもたちに笑顔と夢を

## みるくぼきん

2008年から開始した「みるくぼきん」は今年で17年目を迎えました。

毎年6月～8月、C O・O Pの牛乳1リットルご利用につき1円を、ユニセフと国連WFPを通じて、世界の子どもたちの支援に役立てています。

\*組合員の皆さまから「みるくぼきん」としてお寄せいただいた現金・ポイントによる募金も一緒に支援に役立てられます。

2024年度の募金額  
は623万908円  
でした。



被爆・戦後80年 平和への想い

## 「2025 PEACE コンサート～えがおつながるハーモニー～」開催

昨年、一昨年と横浜市消防音楽隊とコラボレーションして大好評だったコンサート。今年は被爆・戦後80年ということで、音楽隊のコンサートと平和への想いを絡めた企画を7月31日(木)に鎌倉芸術館で開催し、親子連れから年配の方まで728名の方にご参加いただきました。

演奏に先駆けて「ユーコープの平和の取り組み」の紹介や、絵本「へいわってすてきだね」の朗読などが行われ、あたりまえの毎日の中にある「平和」について、あらためて想いを巡らせた PEACE コンサートになりました。



持続可能な宅配であり続けるために

## おうちC O・O Pで夏季休業を実施

夏季の猛暑が年々厳しくなっている中、配達に関わる大切な人財を確保し安定して商品をお届けできるようにするため、8月11日(月)～15日(金)の5日間、宅配サービス「おうちC O・O P」のほか「コープの夕食宅配マイシィ」の配達で夏季休業を実施しました。この夏季休業は初めての取り組みです。

|      | 月   | 火  | 水  | 木  | 金  |
|------|-----|----|----|----|----|
| 8月1週 | 8/4 | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 8月2週 | 11  | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 8月3週 | 18  | 19 | 20 | 21 | 22 |



誰もが安心して働ける組織をめざして

## 「カスタマーハラスメントに対する基本方針」を制定

ユーコープでは設立以来、組合員のくらしをよく知り、組合員の声を聴き、その声に応えていくことを大切に事業や活動を進めてきました。

しかし、万が一社会通念上相当の範囲を超えた要求や言動があった場合には適切に対応することが、従業員を守ることにつながると考え、「カスタマーハラスメントに対する基本方針」を制定しました。(2025年2月21日)

